
公益社団法人日本交通政策研究会

まちづくりにおける交通手段選択と買物・健康行動シンポジウム

地域公共交通の利用と買物・健康行動

令和8年8月

この度、公益社団法人日本交通政策研究会では、今般、日交研双書39「地域公共交通の利用と買物・健康行動」の刊行に伴い、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。

地域公共交通、買物・健康行動、まちづくりに、ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 開催趣旨

日交研双書39「地域公共交通の利用と買物・健康行動」では、2010～22年度まで取り組んできた調査・研究をもとに、地域公共交通、買物・健康行動、まちづくり（コンパクトシティ）に焦点を絞って書籍にまとめました。地方都市では、自動車の普及、人口減少・少子高齢化によって、鉄道やバスなどの地域公共交通の運営が厳しくなっています。さらに、コロナ禍で普及したテレワークは、通勤や出張を減少させ、公共交通の利用と収益は減少しています。一方で、テレワークは、労働者の健康を含む生活構造にも影響を与えています。

本シンポジウムでは、四国・九州の地方都市の地域公共交通を対象にして、コロナ禍前後で起きた変化を分析し、交通手段の選択と買物・健康行動の好循環によるまちづくり（コンパクトシティ）の可能性について議論をしていきたいと思えます。

ご希望の方は、お問い合わせ先の Website や E-mail から事前にお申込みくだされば幸いです。

2. 開催日時 令和8年9月11日（金）14:30～17:20（14:00 開場）

3. 開催場所 レクザムホール（香川県県民ホール）小ホール棟 5 階 多目的大会議室（玉藻）
香川県高松市玉藻町 9-10
<https://kenminhall.com/visitors/access/>

4. 主催 公益社団法人日本交通政策研究会

5. 参加費 無 料
テキスト 日本交通政策研究会研究双書 39
「地域公共交通の活用と買物・健康行動」成山堂書店

6. 参加申込 下記のお問い合わせ先の Website や E-mail から事前にお申込みください。
※オンライン参加をご希望の方には申込時に記載のあったメールアドレス宛に
視聴用 URL を送信します。
※定員（会場：70 名、Zoom：100 名）に達した場合、お断りすることが
ありますので、予めご了承ください。

7. プログラム

- 14:30～14:35 開会挨拶
亀山嘉大（佐賀大学経済学部 教授）
- 14:35～14:55 地域公共交通の利用と買物・健康行動
亀山嘉大（佐賀大学経済学部 教授）
- 14:55～15:15 テレワークがワークライフバランスに与える影響
浅川慎介（香川大学経済学部 准教授）
- 15:15～15:35 コロナ禍前後の高松市中心部での滞在時間の推移
宮崎耕輔（香川高等専門学校 教授）
- 15:35～15:55 高松市丸亀町商店街の最近の動向
古川康造（高松丸亀町商店街振興組合 理事長）
- 15:55～16:10 休憩（15 分）
- 16:10～17:10 パネルディスカッション「まちづくり（コンパクトシティ）における交通
手段の選択と買物・健康行動の好循環」
- コーディネーター 宮崎耕輔（前出）
- パネリスト 亀山嘉大（前出）
- 同上 浅川慎介（前出）
- 同上 古川康造（前出）
- 同上 水尾峻輔（株式会社 Sanukite 代表取締役）
- 17:10～17:20 総評・閉会挨拶
穴戸栄徳（香川大学 名誉教授）

※プログラムは予告なく変更される場合があります

お問合せ先：公益社団法人 日本交通政策研究会
E-mail： office@nikkoken.or.jp
Website： <https://www.nikkoken.or.jp/>